

ランドスケープカンサイ協会による新技術の紹介

ファンクションデッキ6

■概要
憩いの場として人気のあるウッドデッキですが、一部の人には気になる点がありました。その問題を6種類の機能(Function)付きデッキで解消する、みんなに優しいウッドデッキです。

■特長
(株)風懸セココの「ファンクションデッキ6」は145mm×30mmのデッキ材に6つの機能を持たせ、新設はもちろん、既設のウッドデッキの一部張り替えにも対応した施工しやすい材料です。

【防音】【防振】
ゴムチップのクッション性が足音や衝撃を緩和

【防滑】
車いすやベビーカーを押しやすい滑り止め機能

【注意喚起】
カラフルな図形や記号で階段段鼻をお知らせ

【誘導ブロック】
視覚障害者向けの点字ブロックをデッキに装着

【夜間誘導】
蓄光樹脂が夜間に発光し安全性を確保

木材は、防腐防蟻、反りなどを抑制する加工処理済

(株)風懸セココ 関西営業所



新素材「カラーGRC」

■概要
“GRCを見つめ直す”という発想から生まれた「NUTRAL(ニュートラル)」は、GRC素材に顔料を混ぜて着色する「カラーGRC」を使用した新素材のブランドです。コンセプトカラーには、グレーやベージュ等の中間色を指定。気泡や色ムラなど不均一な素地の表情で、温かみのあるモダンな印象を演出します。

■特長
最大の特長はGRCの素材感、風合いを生かした点です。これまでの製品は、テクスチャーを施し塗装をした製品がほとんどで、GRCを基材として扱ってきましたが、「NUTRAL」では「カラーGRC」を使用し、仕上げはクリア塗装のみとなっております。フォルムもシンプルでプレーンなものが多いです。

また、形成時にできる表面気泡や自然な色むらはあえてそのままにし、セメントであることを全面に押し出し、質感に拘りました。カラーについても、グレーやブラック、ベージュ等アーバン&ナチュラルなテイストでそろえています。

中立的な雰囲気プランターが和洋を問うことなく、グリーンコーディネート次第で公園やパブリックスペース、店舗やオフィス、商業施設や住宅等、どんな空間にもマッチします。当然、GRCの特質はそのまま強度等も変わりません。

(株)トーンコーポレーション 山川 徹



安全性の高い遊び場用人工芝「CPターフ」

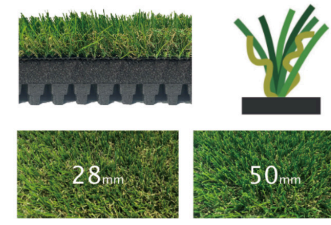
■概要
遊び場で起こる事故のうち、最も多いのは落下によるものです。子どもたちには思いきり遊んでもらいたい反面、安全性も大事。そんな想いから、遊びと安全性を両立させながら取り組める安全対策として遊び場用人工芝を開発しました。

また、「CPターフ」であれば、車椅子やベビーカーの車輪が地面に埋もれることもなく、アクセシブルな遊び場を提案することができます。

■特長
最大の特長は“臨界高さ2.0mの優れた耐久性(HIC試験)”です。特殊形状の発泡樹脂層とセットにすることで、高い安全性能を実現。枯草に近い色も含む4色構成で、クリンプ糸も混合した天然芝に近い仕上がりです。高密度で芝生特有のふわふわ感があり、静電気抑制、防炎性、遮熱性などにも優れた製品です。

樹脂やゴム製の粒状の充填材を使わないため、誤ってこれを子どもが口に入れる心配がありません。

また雨水などで充填材が流れ出る心配もなくマイクロプラスチック問題へも配慮した構造です。(株)コトブキ 下村 莉子



一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会 関西支部 私たちは、自然や緑と一体となった環境づくりに携わる職能団体です。

正会員 (50音順) 22社	連絡先電話番号	連絡先電話番号
(株) 荒 木 造 園 設 計 (072)761-8874	(株) 辻本智子環境デザイン研究所 (0799)72-0216	
(株) 荒谷建設コンサルタント (082)292-5481	(株) 中根庭園研究所 (075)465-2373	
(株) エス・イー・エヌ環境計画室 (06)6373-4117	(株) ニュージェック (06)6374-4032	
(株) オオバ大阪支店 (06)6228-1354	復建調査設計 (株) (082)506-1853	
環境設計 (株) (06)6261-2144	ハジフィックコンサルタンツ(株)大阪支店 (06)4799-7311	
(株) 環境緑地設計研究所 (078)392-1701	(株) ヘ ッ ス (06)6373-9369	
キタイ設計 (株) (0748)46-2336	(株) リアライズ造園設計事務所 (06)6941-1151	
(株) 空間創研 (075)823-6331	(株) 緑 景 (06)6763-7167	
(株) 現代ランドスケープ (06)6203-1270		
(株) 公園マネジメント研究所 (06)6947-6522		
(株) スペースビジョン研究所 (06)6942-6569		
(株) 総合計画機構 (06)6942-1877		
(株) 地域計画建築研究所大阪事務所 (06)6205-3600		
(株) 地 球 号 (06)6945-7566		

協力会社 (26社) 下記の各社より、支部活動にご協力を頂いています。

公園施設 (50音順) 11社	連絡先電話番号	舗装資材 (50音順) 5社	連絡先電話番号
(株) アボック社 (06)6942-8466	(株) 久保田セメント工業 (株) (078)304-0800	(株) 佐藤渡辺近畿支店 (06)6356-3388	
上屋敷工業 (株) (0776)56-2310	太平洋プレコン工業(株)大阪支店 (06)6344-6212	太陽エコブロックス(株) (06)6466-6751	
(株) コトブキ関西支店 (06)4801-8265	日本興業(株)関西支店 (06)7173-2790		
(株) サイト (092)925-9858			
(株) サカエ西日本支社 (06)6325-2288			
タカオ(株)大阪営業所 (06)6397-5266			
(株) タンデム (072)986-1880			
(株) 中村製作所 (06)6378-2290			
(株) 風懸セココ関西営業所 (06)6838-3356			
(株) ラスコジャパン (0794)86-0081			
H.O.C(エッチ・オー・シー)(株) (06)6395-2247			

管理施設 (50音順) 2社	緑化資材 (50音順) 2社	施工 (50音順) 1社	印刷 (50音順) 1社
朝日スチール工業 (株) (06)6244-1910	グローベン(株)関西営業所 (079)878-6070	(株) 橋 祥 建設 (0794)89-8288	(株) ダ イ ビ ス (06)6312-6451
帝 金 (株) (06)6252-3691	グロートンコーポレーション (06)6479-1433		

水景施設 (50音順) 4社	事務局 〒530-0014 大阪府北区鶴野町4-11-1106 (株)エス・イー・エヌ環境計画室 内 TEL:(06)6373-4117 FAX:(06)6373-4617	編集人 関西支部広報委員 委員長: 荏田 隆久 副委員長: 増田 将典 編集委員: 多田 祥子 友國 慎也 下村 莉子
(株) アクアプラン (06)6969-5831		
(株) ウォン (072)870-4764		
(株) 宇都宮製作所 (06)6494-8997		
日之出水道機器 (株) (06)6446-2687		
	一般社団法人 ランドスケープコンサルタンツ協会 関西支部 関西支部長 西辻 俊明	印刷 (株)ダイビス
	発行 一般社団法人 ランドスケープコンサルタンツ協会 関西支部 http://www.cla-kansai.jp	



ランドスケープカンサイ Landscape Kansai

特集: 変わりつつある公園のかたち Vol.5

NO. 128
2023.11
秋号

発行:ランドスケープコンサルタンツ協会関西支部
http://www.cla-kansai.jp

ランドスケープカンサイ協会による新技術の紹介

スマートプロ散水シリーズ (自動散水システム)

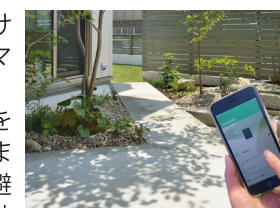
■SMART-IS(スマートアイエス)コントローラー
「スマートプロ散水シリーズ」は、グローベン(株)が得意としているプロ向け自動散水システムのシリーズで、従来の自動散水システムより簡単に、よりスマートにアプリを使い遠隔管理できるシステムです。

「SMART-IS(スマートアイエス)」は、複数の物件(コントローラー)管理をWi-Fi通信で遠隔操作ができ、気象情報とも連動することが可能となっております。オプションの流量計センサーを設置する事で漏水等の散水トラブルも回避し、今迄現場でしか行えなかった管理を遠隔で行なう事が可能になり、現場訪問による工数の大幅な削減効果も期待できます。

また、専用アプリは無料でApple Store・Google Playからダウンロードでき、「SMART-IS(スマートアイエス)」、「WooBee(ウービー)」、「スマプロBT(ピーティー)」3機種を同じアプリ内で一元管理することも可能です。

■特長
・Wi-Fi通信の遠隔操作が可能になり現場訪問による管理工数を大幅に削減
・オプションの流量計センサーを設置することで漏水等のトラブルを回避
・季節変更に伴うタイマー設定を容易に実施可能
・1台で最大6系統の電磁弁を制御することができ、大規模の自動散水にも対応
・製品保証期間は長期の3年保証

グローベン(株) 高野 大輔



<スマート散水>



<スプリングラー散水>

クリフファウンデーション基礎工法 (急斜面地用基礎)

■概要
ピンファウンデーション基礎の総称でデッキ等の構造物基礎として採用されてきた簡易基礎工法の改善品です。ピンファウンデーション工法の基本的な構造はコンクリート等で製造した基礎定着部材を介して地盤面に対して斜めに4本のピン(鋼管)を打設貫入することで所定の耐力を得る工法です。

■特長
従来のピンファウンデーション工法でもある程度の斜面地までは十分に施工対応が可能でしたが、勾配角度が45°を超えるような条件であると耐力を十分に発揮できないことがあり、基礎打設数量を増やすなどの対応を取らざるを得ませんでした。この度、打ち込みピンの貫入角度を見直し急斜面地でも耐力を発揮可能な基礎(クリフファウンデーション)を開発しました。

ピン打設角度を従来工法より鉛直に近づけることで勾配60°までの急斜面地においてもピンが地盤面へ露出すること無く打設することが可能となりました。

また打設ピンの定着部材をコンクリート製から鋼材へ変更することで部材重量の軽量化を図り、斜面地での運搬性向上も併せて実現しました。

本製品の開発により今まで施工対応が困難となっていた急斜面地や擁壁などの構造物付近でも基礎の打設が可能となり、施工対応出来る範囲を広げることにつながりました。

(株)ラスコジャパン 泉澤 俊希



<基礎の拡大写真>



<使用事例>

耐衝撃性止め ハイパーボラード (H型ボラード)

■概要
耐衝撃性止めハイパーボラード® (H型ボラード)
NETIS登録製品:KT-210038-A

■特長
昨今、交差点歩道部などへの車両乗り上げ事故、ブレーキとアクセルの踏み間違いによる車両暴走事故が、あとを絶ちません。日本国内で設置されているボラード(車止めポール)の大半は、実車衝突試験がおこなわれておらず、車両侵入の「阻止」ではなく、視覚的效果による「抑止」という製品がほとんどです。

一抑止から阻止へー
帝金では「人命を守る」というスローガンを掲げ、実車衝突試験を繰り返して行いました。

試験当初は、基礎の転倒や支柱の破損など期待通りの結果が出ませんでした。試験を繰り返して一定の強度が確認された製品の開発に成功しました。

高耐食性メッキ鋼管を使用し、長く耐衝撃性能を維持できるようにも配慮しています。

<全国で採用実績多数>
帝金(株) 豊田 貴士



<実車衝突試験の様子>



<全国で採用実績多数>